



YZF-R1M ABS | YZF-R1 ABS

YAMAHA Motorcycle
EXCLUSIVE Model



R1M R1

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。また、一部の部品を取り外しています。ウェア類は国内では販売しておりません。

人機官能

スポーツライディングの真髄とは何か。それは、
究極のマン・マシンインターフェイスを構築することだ。
メカニズムは、どこまで人の意志に忠実になれるのか。
スーパースポーツの開発は、そのチャレンジの最前線にある。
ヤマハYZF-R1が追い求めたのは、運動性能の高さだけではない。
このマシンを走らせながらライダーが感じるのは、
メカニズムと密接に意思疎通できるという、喜びと楽しさ。
ライディングの愉悦を、よりダイナミックに、より上質に進化させた。
右手のアクセルワークに対して、完全なる1:1で呼応するエンジン。
ボディムーブメントに対して、確実にリアクションするシャシー。
ナチュラルなフィーリングでライダーをサポートする電子制御。
すべてのテクノロジーは、優れたコントロール性のために。
信頼できるマシンとともに、ライダーの意志が爽快に走る。





M R1

「響く。」

R-Power

真のコントローラブル。水冷・DOHC・4バルブ・直列4気筒・997cm³・クロスプレーンエンジン

高性能エンジンであることは、もはや必然だ。その性能を、いかにして扱いやすく仕立て上げるか——。圧倒的なパフォーマンスを維持したまま最新の環境規制※1に適合し、さらなる高みに到達したYZF-R1のエンジン。開発の粋を集めた、動弁系、燃焼系、制御系により、「コントローラブル」という言葉の定義を変えた。アクセルを回し、戻す時に、まったく過不足なく、ライダーが期待している通りのリアクションをする。それがYZF-R1のエンジンである。当然のことのようだが、その実現は極めて困難だ。10% 開けた時に10%、50% 開けた時に50%、そして100% 開けた時に100%のパワーを得たとライダーが感じ取れること。アクセルを戻した時に、望むだけのエンジンブレーキが得られること。これは単にメカニズムの正確さによって実現できるものではない。ライダーの感性に寄り添ったフィーリングの作り込みが求められる。数値化できない感覚的な部分にこだわり抜く。これはヤマハが伝統的に貫いてきた、ライダー重視の姿勢そのものである。YZF-R1のエンジンは、その集大成と言える。安心して、アクセルを操作できる。その先に待っているのは、爽快で心地よいマシンコントロールの極致である。

燃焼効率を追求しドライバビリティを高める
シリンダーヘッド&10孔斜流インジェクター

ドライバビリティを向上させつつ最新の環境規制※1に適合したシリンダーヘッドを使用。スロットルバルブと燃焼室を接近させてショートな吸気ポートとし、スロットルバルブ下流の吸気容積を減少することにより高い吸気効率をもたらす。インジェクターとスロットルモーターの位置に合わせ、10孔斜流インジェクターにより噴射方向を変更。最適な燃料噴射位置としている。燃料噴射は吸気バルブ傘裏方向に集中。ポート壁面への燃料粒子の付着量を低減し、より良好な燃焼に貢献している。またツインインジェクターにより、高回転域ではファンネル上層のセカンダリーインジェクターからも噴射。必要な燃料の供給を行うとともに、吸気温度の上昇を抑え充填効率を高めている。

燃焼効率を追求したシリンダーヘッド。
噴射方向は燃料噴射中心から10°傾いている。

最適な形状のフィンガーロッカーアームとカムプロフィールにより高回転域での信頼性を確保

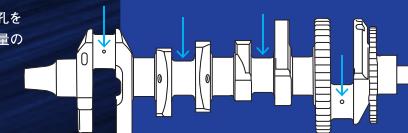
カムプロフィールとフィンガーロッカーアームのプロフィールの合計によってバルブの最大リフト量が決まり、リフト量を確保しやすいフィンガーロッカーアーム式バルブシステム。各プロフィールの最適化により、超高回転におけるバルブ開閉時の衝撃緩和が可能で、ハイパフォーマンスエンジンの礎となっている。さらに、フィンガーロッカーアームの形状を最適化することで、高回転域でのバルブ開閉時の挙動をより安定。また、IN、EXともにカムプロフィールを調整し、実績のあるバルブリフト量とオーバーラップを継承。高回転域でのバルブ追従性を高めている。



2020年モデル以降のフィンガーロッカーアーム
— 2019年海外仕様モデル

パワーロスを徹底的に低減しながら潤滑性にも配慮したオイルポンプ

ロス馬力の低減を徹底すべく、オイルポンプのローター幅は20mmとしている。さらにオイルポンプの吐出量に合わせて、各部の油圧とオイル供給を最適化している。クランクシャフトのオイル孔は大端部を小径とし、幅広いブレーンヘアリングを使用。ブレーンヘアリングのオイル孔は1孔で、ビストンクーラーの吐出孔およびクランクケース油路寸法も最適化している。これらの相乗効果が、ロス馬力を抑えながら優れた潤滑性をもたらす。



より自然なスロットル操作感をもたらす APSG採用のYCC-T(ヤマハ電子制御スロットル)



※画像はイメージです。

スロットルバルブの駆動には、YCC-T(ヤマハ電子制御スロットル=Yamaha Chip Controlled Throttle)を採用している。スロットルケーブルやブーリーを廃止し、APSG(Accelerator Position Sensor Grip)がセンサーとマグネットによりアクセル開度を検出。そのデータをダイレクトにスロットルバルブ駆動モーターに反映させるシステムとしている。APSGはスプリング、スライダー、ギアによって操作感を作り込み、軽量化とともに優れたアクセル操作感を実現。アクセル開度が増すに従って可変的に摩擦感(抵抗感)が高まる事により、ライダーは自然なフィーリングでのスロットル操作が可能となっている。

BCおよびEBMでブレーキ特性を より扱いやすく制御

スポーツライディングの醍醐味であり、難しさもある、ブレーキング。ライダーの好みや技量に応じてよりきめ細やかにブレーキ特性を設定できるよう、2系統の制御システムを搭載している。BC(ブレーキコントロール)は、ブレーキ圧力を制御することで最適なブレーキングを実現。EBM(エンジンブレーキマネージメント)は走りに大きく影響するエンジンブレーキを的確に制御する。BCとEBMは相互に連動し、自然なフィーリングでブレーキングをサポートする。

BC [ブレーキコントロール]

前輪速度、後輪速度、6軸IMUの各情報をHU(ハイドロユニット、ABSユニットを含む)に集約して逐次演算し、前後輪のブレーキ圧力に反映させる。介入度は2パターンからセレクト可能。

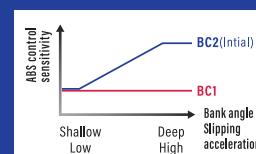
直進走行状態での緊急制動に対応する通常ABS*モードの「BC1」、さらにコーナリング中のやむを得ない緊急制動時など車両挙動が乱れやすい場面においてもブレーキ圧を制御する「BC2」を用意している。

EBM

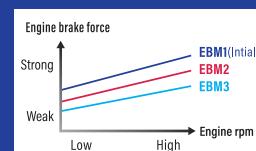
[エンジンブレーキマネージメント]

ギアポジション、エンジン回転数、アクセルポジション、スロットルポジションの情報に基づき、ECU(エレクトリックコントロールユニット)が①スロットル開度、②点火時期、③燃料供給量を制御。扱いやすいエンジンブレーキ特性を実現する。EBMは3段階から介入度合いをセレクト可能。好みや走行状況に応じた最適なエンジンブレーキを選択できる。

BCの介入度イメージ



EBMの介入度イメージ



メーターパネルにBC／EBMを表示
全透過型TFT液晶4.2インチメーターパネルに、BCとEBMのパラメーターを表示する。

全てのシーンで
意のままの走りをサポート

発進から加速、減速、旋回、そしてコーナーからの立ち上がり加速まで、あらゆる走行シーンにおいてLCS(ローンチコントロールシステム)、TCS(トラクションコントロールシステム)、SCS(スライドコントロールシステム)、LIF(リフトコントロールシステム)、QSS(クイックシフトシステム)、BC(ブレーキコントロール)、EBM(エンジンブレーキマネージメント)の各制御が連動して意のままのライディングをサポートする。

EBM / BC

「伝う。」

R-Chassis



最適セッティングの倒立式フロントサスペンション

YZF-R1Mはガスシリンダーを搭載

高剛性な倒立式フロントサスペンションは、120mmのストローク量を確保。最適な減衰力およびばね特性を設定しており、路面をつかむ感触がダイレクトに伝わる豊かな接地感と、ハンドリングのニュートラルさ・軽快感に寄与している。また、YZF-R1Mは前後サスペンションを統合制御するオーリンズ製電子制御サスペンション・ERS(エレクトリックレーシングサスペンション)を搭載。

フロントアクスルブラケット部にガスシリンダーを装備し、0.6MPa加圧することでキャビテーションの発生を抑制。高負荷時でも安定した減衰力を発揮する。



倒立式フロントサスペンション[YZF-R1]

コントロール性に優れたフロントブレーキパッド ブリヂストン製タイヤを装着

ライダーのレバー操作にリニアに反応するブレーキングを実現するために、コントロール性に優れた摩擦材のフロントブレーキパッドを装備している。また、YZF-R1のハンドリング特性に最適化したブリヂストン製タイヤを装着。高いトレッド剛性を発揮するパターンと、コンバウンドの調整により、YZF-R1の優れた操縦性をひとときわ高めている。



フロントブレーキ[YZF-R1]

リンク式モノクロスリアサスペンション
[(左)YZF-R1(右)YZF-R1M]

豊かな接地感を発揮する

リンク式モノクロスリアサスペンション

リンク式モノクロスリアサスペンションにも最適な減衰セッティングを施し、ブレーキング、コーナリング、加速と、さまざまな場面でリアタイヤが路面をつかむ接地感がより分かりやすいよう配慮している。

スプリングレートは88.2N/mm、ストローク量は60mmで、定評ある「R1ハンドリング」を維持しながら高い接地感を発揮。YZF-R1Mはオーリンズ製電子制御サスペンション・ERS(エレクトリックレーシングサスペンション)を搭載している。

* 車輪に付けられたセンサーがスリップを検知すると、ブレーキを制御して車輪のロックを抑制します。制動距離を短くしたり、転倒を回避するシステムではありません。コーナー等の手前では十分に減速し、コーナリング中の急制動を避けてください。



※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。また、一部の部品を取り外しています。ウェア類は国内では販売しておりません。



A:照射特性を最適化した軽量コンパクトなLEDデュアルヘッドライトとポジションランプ※1 B:視認性に配慮した多機能なフルカラー4.2インチTFT液晶メーター※2 C:優れた操縦安定性をもたらすマグネシウム製鋳造ホイール D:空力特性を高めつアビューリーに迫力を持たせるテールカウル&テールデザイン※3

※写真は海外仕様で一部国内仕様とは異なります。

RJM 専用装備



E:軽量かつ高品質感を醸し出すライカーボン製アッパーカウル／テールカウル F:所有感を満たすプレミアムなシリアルナンバー入りエンブレム G:走行状況に応じて伸側・圧側減衰力を統合制御するオーリンズ製電子制御サスペンションを前後に搭載。フロントサスペンションにはガスシリンダーを装備

「纏う。」

R - Design

人とマシンを美しく一体化し
風を味方につける流麗なデザイン



※画像はイメージです。

YZF-R1を構成するすべての要素には、意味と機能がある。デザインも同様だ。高出力エンジンを搭載するYZF-R1であればこそ、そのデザインはライダーとマシンの一体感を高め、自在なマシンコントロールを実現するために存在する。ライダーと接する部分はエルゴノミクスを考慮しながら入念に作り込み。前後左右にスムーズに体を動かせるシームレスな造形としている。さらにカウルは空気抵抗特性に配慮。アンダーカウルの形状と相まって、フロントからリアにかけてスムーズに走行風をいなしながら、水平基調によるスピード感も強調する。無駄なく引き締まったアスリートの筋肉を思わせる各部のデザインディテールが機能美を醸し出し、ヤマハデザインの頂点をアピールしている。



※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。また、一部の部品を取り外しています。ウェア類は国内では販売しておりません。

最高峰であることが命題のYZF-R1 そのデザインは MotoGP マシン直系

ロードレースの最高峰、MotoGP。パフォーマンスとスピードを極めたヤマハ MotoGP マシン・YZR-M1は、ダイナミックでありながら凛とした麗しい空気感を放つ。YZF-R1にもそのデザインスピリッツは余すことなく受け継がれている。M字センターエアダクトやインテグレートされたカウリングは、エンジンパワーと空力特性に直結した機能性をベースとしながら、レーシングマシンならではのソリッドな魅力を感じさせる。YZF-R1のボディカラーには、マットブルーとのコンビネーションによりレースシーンを彷彿させるブルーと、ソリッドのブラックを採用することでモダンさを出したブラックの2色を設定。どちらのカラーリングにもアクセントとしてシアンをロゴに配している。YZF-R1Mはカウルのカーボンとタンクのアルミ素材を活かしたカラーリング。リアアームもアルミ・バフ仕上げとすることで、高い質感を表現している。

※1 ヘッドライトは撮影用に点灯したもので、実際の走行状態を示すものではありません。ロービーム時は左側が点灯、ハイビーム時は両側が点灯します。

※2 メーターパネルは撮影用に点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。※3 テールランプは撮影用に点灯したもので、実際の走行状態を示すものではありません。



※写真は海外で撮影されたもので、仕様が国内とは一部異なります。また、一部の部品を取り外しています。

YZF-R1M ABS

メーカー希望小売価格 3,190,000円 [消費税10%含む] (本体価格 2,900,000円)

YZF-R1 ABS

メーカー希望小売価格 2,365,000円 [消費税10%含む] (本体価格 2,150,000円)

●価格は参考価格です。メーカー希望小売価格は消費税率10%にもとづく価格です。詳しくは、販売店にお問い合わせください。
●メーカー希望小売価格(リサイクル費用含む)には保険料、税金(消費税除く)、登録などに伴う諸費用は含まれていません。

YZF-R1M (YZF-R1M ABS) / YZF-R1 (YZF-R1 ABS) 主要諸元 (<) はYZF-R1

認定型式	BBL-RN65J
車台打刻式	RN65J
原動機打刻式	N534E
全長／全幅／全高	2,055mm／690mm／1,165mm
軸間距離	1,405mm
シート高／最低地上高	860 (855) mm / 130mm
車両重量	202 (201) kg
国土交運省認定値 60km/h 定地燃費値*	21.6km/L 2名乗車時
燃費率*1 WMTCモード値 (クラス)*2	15.2km/L (クラス3 サブクラス3-2) 1名乗車時
最小回転半径	3.4m
原動機種類	水冷、4ストローク、DOHC、4バルブ
気筒数配列／総排気量	直列4気筒 / 997cm³
内径×行程	79.0×50.9mm
圧縮比	13.0:1
最高出力	147kW (200PS) / 13,500r/min
最大トルク	113N·m (11.5kgf·m) / 11,500r/min
始動方式	セル式
潤滑方式	ウェットサンプ
エンジンオイル容量	4.90L
燃料タンク容量	17L (無鉛プレミアムガソリン) 指定)
吸気・燃料装置/燃料供給方式	フューエルインジェクション
点火方式	TCI (トランジスタ式)
バッテリ容量／型式	12V, 6.0Ah (10HR) / YTZ7S (F)
駆動方式	チェーン
1次減速比	1.634 (67/41)
2次減速比	2.562 (41/16)
クラッチ形式	湿式、多板
変速装置	常時啮合式6速
変速方式	リターン式
変速比	2.600 / 2.176 / 1.842 / 1.578 / 1.380 / 1.250
フレーム形式	ダイヤモンド
キャスター/トレール	24°0' / 102mm
タイヤサイズ(前・後)	120/70ZR17M/C 58W-200/55ZR17M/C 78W (前後チューブレス) (120/70ZR17M/C 58W-190/55ZR17M/C 75W (前後チューブレス))
制動装置形式(前・後)	油圧式ダブルディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ
ヘッドライト	LED
乗車定員	2名

*1: 燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法、車両状態(装備、仕様)や整備状況などの諸条件によって異なります。

*2: 定地燃費値は、車速一定で走行した実測によってもとづいた燃料消費率です。

*3: WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

WMTC モード値については、日本自動車工業会ホームページ
(<http://www.jama.or.jp/motorcycle/>) もご参照ください。



●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容が一部変更となる場合があります。●車体色は撮影条件、印刷などにより実際の色と異なる場合があります。●カタログ中のイメージ写真是仕様が実際のものとは異なる場合があります。●カタログ中の走行写真は、プロフェッショナルライダーによるクローストースペースでの走行を撮影したもので、一般公道では無理な走行をせず、安全な運転をしましょう。



ヤマハでは、廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。※リサイクルマークがついていない車両であっても、廃棄時にリサイクル料金のご負担はありません。
※但し、廃棄二輪車取扱店に収集・運搬を依頼する場合の収集運搬費用はお客様のご負担となります。詳しくは、廃棄二輪車取扱店にお問い合わせください。



ご購入のヤマハ二輪車(新車)には2年保証が適用されます。対象はヤマハ発動機販売(株)が販売する二輪車です。(競技用モデル・電動アシスト自転車<PAS>を除く)※詳しくは取扱説明書をご覧ください。日常点検、定期点検を必ず実施してください。

安全で快適なバイクライフのために。

- 交通ルールを遵守し、思いやり運転で走りましょう。●運転者と同乗者(乗車定員2名の場合)は適切な規格やサイズのヘルメットを選び、正しくかぶりましょう。●自賠責保険は必ず加入、更新をしましょう。●違法改造はやめましょう。●駐車の際は交通ルールとマナーを守りましょう。
- 日常点検、定期点検整備は必ず行いましょう。●急発進や長時間のアイドリングはやめましょう。●昼間はヘッドライトを下向きにしましょう。●ご使用時には、取扱説明書を必ず読みましょう。

公正表示で二輪車税を推進する
一般社団法人自動車公正取引協議会・会員店



「グッドライダー・防犯登録」
で、バイクの事故と盗難防止。



YAMAHA

YAMAHA Motorcycle EXCLUSIVE Model

本モデルは、YSPおよびアドバンスディーラーのみで販売する「ヤマハモーターサイクルエクスクルーシブモデル」です。ご購入につきましては取扱店にお問い合わせください。

YZF-R1M ABS

NEW
COLOR



ブルーイッシュホワイトメタリック2(カーボン)

YZF-R1 ABS

NEW
COLOR



ディープバーブリッシュブルーメタリックC(ブルー)



ヤマハブラック(ブラック)

■アクセサリーのことなら



株式会社ワイズギア
〒437-0061 静岡県袋井市久能3001-8
<https://www.ysgear.co.jp/>

商品に関するお問い合わせは、お近くのヤマハ販売店またはワイズギアへ

0570-050-141
携帯OK

受付時間 月～金曜(祝日、弊社所定の休日を除く) 09:30～12:00 13:00～17:00

○一般的な設定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。

○電話番号や電話機の設定によってはご利用いただけません。

●メーカー希望小売価格(リサイクル費用含む)は、消費税率10%にもとづく価格です。●廃車引取料には工賃、送迎料は含まれていません。

●商品の仕様及び価格は予告なく変更される場合があります。●商品のカラーは実際と異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●商品は予告無く販売終了させていただく場合があります。●ガスタンク・バッテリ・マフラー装着の場合、オートバイ本体のクレーム及びメーカーサービスを受けられない場合があります。

YZF-R1M ABSの
情報はこちらから

YZF-R1 ABSの
情報はこちらから



YF-9 ZENITH ピンストライプ
メーカー希望小売価格 25,080円
[消費税10%含む]
(本体価格 22,800円)
●価格: JIS2種・SG ●カーナビセフティーブラックメタリックブラック、ハーフオートラップ、ハーフオートラップ、ワインレッド
●サイズ: S・M・L・XL ●インナーバンパーザイズ
●カシターシールドロック機構、ヘンリーリーショングシステム ●ビニローブルクード装備(ビニロックシートは別売) ●フットタッチバックル ●洗える内装(フル着脱内装)

YAT47-F STUNT EVO
メーカー希望小売価格 10,890円
[消費税10%含む]
(本体価格 9,900円)

●カラーブルーレッド、イエロー、ブラック ●高いブロクションとフィッティング、ヤマハ車両にマッチするカラー ●サイズ: S・M・L・XL ●素材: ナイロン38% 本革30% 合成繊維24% ポリウレタン5% コム3% ※数量限定 在庫なくなり次第販売終了となります。



バッテリーキーパーII
メーカー希望小売価格 20,900円
[消費税10%含む]
(本体価格 19,000円)
●バッテリー容量を監視し維持できるトリック充電機能搭載 ●LEDにて充電状況を表示 ●水滴やカリリも安心デジタルディスプレイ搭載 採用的小型軽量モデル ●モーターサイクル部材、防水フロココード他、汎用ニップチクリップも付属 ※完全防水ではありません。



ヤマハ純正4ストロークオイル
ヤマールF RS4GP(1L缶)

メーカー希望小売価格 3,795円
[消費税10%含む]
(本体価格 3,450円)

●スズキ車両の技術を参考して開発 ●バク、低摩擦性、高い耐摩耗性により、優れたスローリングスピンドル・フライリンクを長時間安定して發揮します。 ●ハンドルロック式応力释放 ●立体大型ハンドルショーン、前後大型コントローラー、ボム端とセンターハンドルにパタつきを抑えるアシストコードを装備 ※装着オプションによっては適合しない場合があります。

JASO-M2

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500 ☎ 010-20-090-819

受付時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日等を除く)
9:00～12:00 13:00～17:00

ヤマハ発動機株式会社
カスタマー コミュニケーション センター

2021年10月現在 ●このカタログはFSC認証用紙を使用しています。●この印刷物を無断転載・無断使用することはお断りいたします。

販売店



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC
www.fsc.org
FSC C000000



YAMAHA
ヤマハ発動機販売株式会社

〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2
テクノポート大樹生命ビル3階